

オーディオ実験室収載

ライブストリーミングを楽しむ(53) —第19回ショパンコンクール2025—

1. 始めに

ショパンコンクール2025入賞者のライブ収録がYouTubeで公開されましたので試聴しました。

2. ライブの試聴方法と使用機器環境

入賞者のライブ収録は下記で報告されています。

<https://ebravo.jp/special/featured/2025pianocompetition/streaming2025#co-index-19>

入賞者披露演奏会 Prizes-Winners Concert は次のとおりです。

10/21 TUE (10/22)

03:00 FIRST PRIZE-WINNERS' CONCERT

10/22 WED (10/23)

02:00 SECOND PRIZE-WINNERS' CONCERT

なお、第19回ショパン国際ピアノコンクールの最終結果は次のとおりです。

第1位 エリック・ルー (Eric Lu) アメリカ

第2位 ケヴィン・チェン (Kevin Chen) カナダ

第3位 ワン・ズートン (Zitong Wang) 中国

第4位 リュー・ティエンヤオ (Tianyao Lyu) 中国

第4位 桑原志織 (Shiori Kuwahara) 日本

第5位 ピオトル・アレクセヴィチ (Piotr Alexewicz) ポーランド

第5位 ヴィンセント・オン (Vincent Ong) マレーシア

第6位 ウィリアム・ヤン (William Yang) アメリカ

特別賞

コンチェルト賞: リュー・ティエンヤオ (中国)

マズルカ賞: イエフダ・プロコポヴィチ (Yehuda Prokowicz) (ポーランド)

ポロネーズ賞: リー・ティエンヨウ (Tianyou Li) (中国)

ソナタ賞: ワン・ズートン (中国)

バラード賞: アダム・カルドゥンスキ (Adam Kaduski) (ポーランド)

使用機器は、PCからUSBアキュライザー経由でBrooklyn DAC+に送り出し、

Brooklyn DAC+にはCrystal Eを接続し、ABS-7777から48kHzのクロックを入力しています。

PC の YouTube 受信は、スイッチングハブから LAN iPurifier Pro 経由で受けています。

3. ライブの試聴結果

今回公開されたのは、予選から本選の演奏と上記の 2 日間の Winners Concert ですが、Winners Concert を試聴しました。

授賞式や受賞者のインタビューを交え、各受賞者の演奏がありましたが、優勝のエリック・ルーは協奏曲 2 番を、その他の受賞者は独奏曲を演奏しています。

LAN iPurifier Pro 経由の受信と Brooklyn DAC+周辺の対策後の YouTube の再生は初めてですが、まったく様変わりしています。

各受賞者の演奏技量や使用楽器の FAZIOLI の特徴、そしてワルシャワフィルの分離と協和など YouTube でここまで再生できるのかといいった印象です。

LAN iPurifier Pro により YouTube 再生の価値があがったと言えます。





4. まとめ

ショパンコンクールの Winners Concert の YouTube の再生において LAN iPurifier Pro 経由の受信と Brooklyn DAC+周辺の対策で、YouTube 再生のクオリティの向上が確認できました。

以上